

会員相互の連携深める

関東道路取引業者災害防止協議会

関東道路（筑西市、武藤正浩代表取締役）と取引業者で構成する関東道路取引業者災害防止協議会（山川久男会長）は6月24日、2026年度通常総会を筑西市のダイヤモンドホールにて開催した。委任状を含め会員75社が出席。全3議案を審議し、全会一致で可決

した。総会後には懇親会も行われ、出席者は親睦を深めた。

開催にあたり山川会長が「資材高騰や物不足で現場は苦勞している。今後も厳しい状況が続くと思うが、会員相互の連携を深め苦難を乗り越えていきたい」とあいさつ。

来賓の武藤代表取締役は「原油への依存度が高い業種であり、非常に厳しい状況が続いているが、皆さんと一緒に努力をして今後インフラ整備の一翼を担っ

ていきたい」と話した。

続いて、筑

西市の菊池雅

裕副市長が

「工事現場の

安全確保とと

もに、近隣住

民を巻き込ま

ないための災

害防止への取

り組みに感謝

申し上げる」

と述べた。

議事では、25年度事業報告および決算報告、26年度事業計画案、予算案、規約改定について審議。異議なく可決となった。

安全部会より26年度活動計画を発表。7月の安全大



武藤代表取締役



山川会長



菊池副市長



委任状を含め75社が出席

会をはじめ、講習会や安全パトロールなどの事業を実施していく。

総会後には懇親会を開催。来賓として設楽詠美子市長、田所嘉徳衆議院議員が出席した。